

平成 29 年 3 月 28 日
高齡施策担当部高齡者支援課

平成 28 年度第 2 回 練馬区地域ケア推進会議

1 会議の目的

高齡者が地域で安心して暮らし続けられるよう、地域包括ケアシステムを確立するため、地域ケア圏域会議で把握された課題および社会資源の現状を共有するとともに、区の対策を検討し、政策形成を図る。

資料 3 別紙 参照

2 地域ケア個別会議の取組状況

資料 4-1、4-2、4-3、4-4 のとおり

3 地域ケア圏域会議の取組状況と課題

資料 5 のとおり

4 地域ケア圏域会議等にて把握された主な課題と対応案

	内 容
課題①	地域のネットワークを活かして効果的なリハビリを行うなど、介護予防につなげる新たな体制づくりが必要である。
対応案	はつらつシニアクラブやリハビリ専門職アドバイザー派遣の充実など、地域資源と連携した対応を検討 第 7 期練馬区高齡者保健福祉計画・介護保険事業計画策定と合わせて検討
課題②	認知症の早期発見および症状悪化防止や医療機関等の必要な社会資源につなげるなど、総合的なサポートのさらなる充実が必要である。
対応案	認知症を支える社会資源の活用について検討 第 7 期練馬区高齡者保健福祉計画・介護保険事業計画策定と合わせて検討
課題③	障害者の高齡期への移行や、障害を持つ家族と同居する高齡者を支援する仕組みが必要である。
対応案	高齡者や障害者を支える関係機関同士の連携強化、地域共生の対応について検討 第 7 期練馬区高齡者保健福祉計画・介護保険事業計画策定と合わせて検討